

ロンドン、2020年12月9日

ドイツ、ティッセンクルupp ホーエンリンブルグの中形帯鋼圧延機の駆動システム近代化を受注

- サイクロコンバータシステムを中圧駆動システムに交換
- 製造能力を向上し、高品質化を実現
- 共同分析により駆動力を最小限に抑え、投資予算を最適化

プライメタルズテクノロジーズ (Primetals Technologies) は、ドイツ、ティッセンクルupp ホーエンリンブルグ社 (thyssenkrupp Hohenlimburg GmbH) より、ホーエンリンブルグにあるプラントの中形帯鋼圧延機の第7スタンドと第9スタンドのサイクロコンバータシステムを中圧駆動システムに変換する近代化工事を受注しました。このプロジェクトの目的は、より高品質な製品のため製造能力を向上させつつ、既存のサイクロコンバータ駆動システムを交換することです。これに先立ち、投資予算を最適化するためにプラント全体の共同分析ならびに実際に必要な最小限の駆動力を計算しました。当社は、変圧器から中圧コンバータを経て駆動モーターに至る一連の駆動システムの電气的変換を担当します。また、既存の中形帯鋼圧延機の基本的自動化に新しい駆動システムを組み込む作業も担当します。このプロジェクトは2021年12月に完工予定です。

熱間圧延、圧延、および駆動システムそれぞれの専門家から成る当社とティッセンクルupp ホーエンリンブルグ社の共同作業グループは、モーターの仕様を既存のパススケジュール仕様と比較しました。駆動システム寸法の計算結果は共同で確認しました。その結果、製品全種の圧延に要するモーターの馬力とトルクの設定を下げることができました。投資節減に加え、既存のスペアパーツ（モーターや変圧器など）を当社が提供する駆動システムで使用できる可能性も、ティッセンクルupp ホーエンリンブルグ社と共同で調査した結果、総額でユーロで6桁の金額におよぶ節減となりました。このプロジェクトで開発されたソリューションは、今後の駆動システム近代化にも適用できます。

ティッセンクルップ ホーエンリンブルグ社は、ヴェストファーレン州ハーゲンに拠点を置いています。同社は、150年以上の間、形帯鋼の熱間圧延処理に揺るぎない地位を築いてきています。最近では、この帯鋼は precidur というブランド名で、顧客ごとの要求を満たす高い技術レベルによる鉄鋼製品として市場に出ています。precidur は、冷間圧延材として、また、自動車用品産業での直接成形材として使用されます。中形帯鋼圧延機の近代化は常に進んでいます。そのプロセスは完全に自動化されており、厳しい許容値範囲内での加工性に応じた最適な設定値を提示します。

precidur は、ティッセンクルップ ホーエンリンブルグの登録商標です（特定の国）。



ドイツ、ホーエンリンブルグにあるティッセンクルップ ホーエンリンブルグ社のプラントの中形帯鋼圧延機。プライメタルズテクノロジーズは、新しい駆動システムを納入（画像提供：ティッセンクルップ ホーエンリンブルグ社）

他言語（英語・ドイツ語・中国語・ポルトガル語・ロシア語）による（プレスリリース及び資料は、以下の URL よりご覧になれます。 www.primetals.com/press/

報道関係お問い合わせ先:

プライメタルズ テクノロジーズ ジャパン株式会社 社長室（広報担当：山下）
〒733-8553 広島市西区観音新町四丁目 6-22 三菱重工業（株）広島製作所内
電話 082-291-2181

プライメタルズ テクノロジーズ 公式ツイッター: twitter.com/primetals

プライメタルズ テクノロジーズ (Primetals Technologies, Limited)は本社を英国・ロンドンに置き、金属鉄鋼産業におけるエンジニアリング、プラント建設、およびライフサイクルサービスの提供を行うパイオニアかつ世界的リーダーです。当社は電機、オートメーション、デジタルイゼーション、及び環境の総合ソリューションを含めた技術、製品、サービスの一式を提供しており、原材料から完成品まで鉄鋼のあらゆる分野を網羅するだけでなく、非鉄分野でも最新の圧延ソリューションをお届けします。当社は三菱重工およびパートナーの出資によるグループ会社で、従業員数は全世界で約7,000人です。詳しくは、下記 URL より当社公式ウェブサイトをご覧ください。

公式ウェブサイト : <https://www.primetals.com/jp>